



屋根付き運動施設のイメージ(上：全体/下：内部)

屋根付き運動施設の整備に向けて

町では現在、天候に左右されず利用できる屋根付き運動施設の整備に向けて準備を進めています。

この事業は、原発事故後に保護者が不安を感じることなく子供たちが運動できる環境づくりのため、屋内運動施設を整備するものです。

具体的には、小野運動公園内にあるテニスコート一面分に屋根をかけ、再整備をするものです。子供たちの運動や遊び場として利用できるほか、テニスやフットサルなどのスポーツも楽しめる多目的の運動施設です。

現在、国の福島再生加速化交付金(福島定住等緊急支援)の交付決定を受け設計業務を進めていますが、来年度には工事を開始し完成に向け準備を進めてまいります。

子供は風の子!! 新しい遊具完成

屋根付き運動施設と同じ交付金を活用して、町立の幼稚園・保育園・児童園と小学校の遊具が新しくなりました。

昨年12月17日には、小野わかば幼稚園・中央さくら保育園合同のお披露目会が行われました。

「けがをしないように、仲良く遊びます」と年長児全員による元気な誓いの言葉に続き、園児代表と町長、教育長によるテープカットが行われました。

雪がちらつくあいにくの天気でしたが、お披露目会の後、園児たちは寒さに負けず、ピカピカの遊具で元気に遊んでいました。

なお小野運動公園内の子ども広場や万景公園、緑とのふれあいの森公園の遊具も同時にリニューアルされました。

